

平成30年度 予算

歳入 117億8000万円

地方交付税 (23.5%)
27億6380万円
一定の行政サービスの水準を維持するために国から交付されるお金

町税 (31.3%)
36億9236万3千円
町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税、都市計画税

町債 (10.9%)
12億8000万円
建設事業などに対して借りのお金

繰越金 (2.5%)
3億円
前年度からの繰越金

国庫支出金 (10.8%)
12億7118万3千円
国からの補助金など

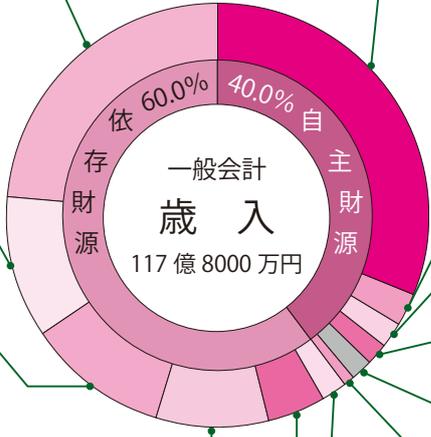
使用料及び手数料 (1.8%)
2億1781万5千円

県支出金 (8.5%)
10億562万6千円
県からの補助金など

繰入金 (1.8%)
2億885万4千円
基金の取り崩し

地方消費税交付金 (4.6%)
5億3710万円
地方消費税のうち町に交付されるお金

分担金及び負担金 (1.5%)
1億8063万6千円



地方譲与税ほか (1.8%)
2億780万円

諸収入ほか (1.0%)
1億1482万3千円

※構成比は端数処理の関係で集計値と一致しない場合があります。

町の平成30年度予算が、3月に開かれた町議会第1回定例会で決まりました。

予算の編成に当たっては、必要性を十分に精査し、第4次総合計画のまちの将来像である「子どもから高齢者まで 誰もがいきいきとした暮らしを楽しむまち たわらもと」の実現に向け、町民生活に豊かさや潤いをもたらすさまざまな事業や施策を盛り込みました。

一般会計の予算額は、117億8000万円、前年度に比べ8.1%減少しました。唐古・鍵遺跡史跡公園や道の駅の整備などの大型事業が完了したため、教育費が約6億7500万円、土木費が約6億8100万円それぞれ大幅に減少しました。歳出で最も大きな割合を占める民生費は、新たに小規模保育所の整備を実施することなどから、約6900万円増加しました。

歳入では、町税がおおむね前年度並みの収入となる見込みです。また、大型事業の完了などにより国庫支出金が約1億6600万円、町債が約7億2400万円減少しました。

一般会計

財政課 ☎ 34・2072

会計別予算額 (▲はマイナスを表す)

会計	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率	
一般会計	117億8000万円	128億2500万円	▲10億4500万円	▲8.1%	
特別会計	国民健康保険	33億2955万1千円	39億3662万5千円	▲6億707万4千円	▲15.4%
	公共下水道事業		15億9632万9千円	▲15億9632万9千円	皆減
	後期高齢者医療	4億8576万9千円	4億4839万円	3737万9千円	8.3%
	介護保険	31億3522万7千円	29億6084万9千円	1億7437万8千円	5.9%
	磯城郡介護認定審査会共同設置	1305万1千円	1453万5千円	▲148万4千円	▲10.2%
水道事業会計	収益的支出	9億2725万6千円	8億7996万3千円	4729万3千円	5.4%
	資本的支出	4億9554万1千円	4億8528万5千円	1025万6千円	2.1%
下水道事業会計	収益的支出	11億405万9千円		11億405万9千円	皆増
	資本的支出	11億2439万7千円		11億2439万7千円	皆増
各会計予算総額	223億9485万1千円	231億4697万6千円	▲7億5212万5千円	▲3.2%	

性質別歳出

人件費 (17.5%)
20 億 5725 万 7 千円
職員の給与、議員報酬など

扶助費 (17.5%)
20 億 6332 万 8 千円
高齢者、障がい者、児童への援助など

補助費等 (17.0%)
20 億 67 万 3 千円
一部事務組合への負担金や各種団体補助など

物件費 (13.9%)
16 億 3211 万 9 千円
委託料、光熱水費、事務用品など消費的な支出

普通建設事業費 (10.5%)
12 億 3651 万 8 千円
道路や公園の建設など

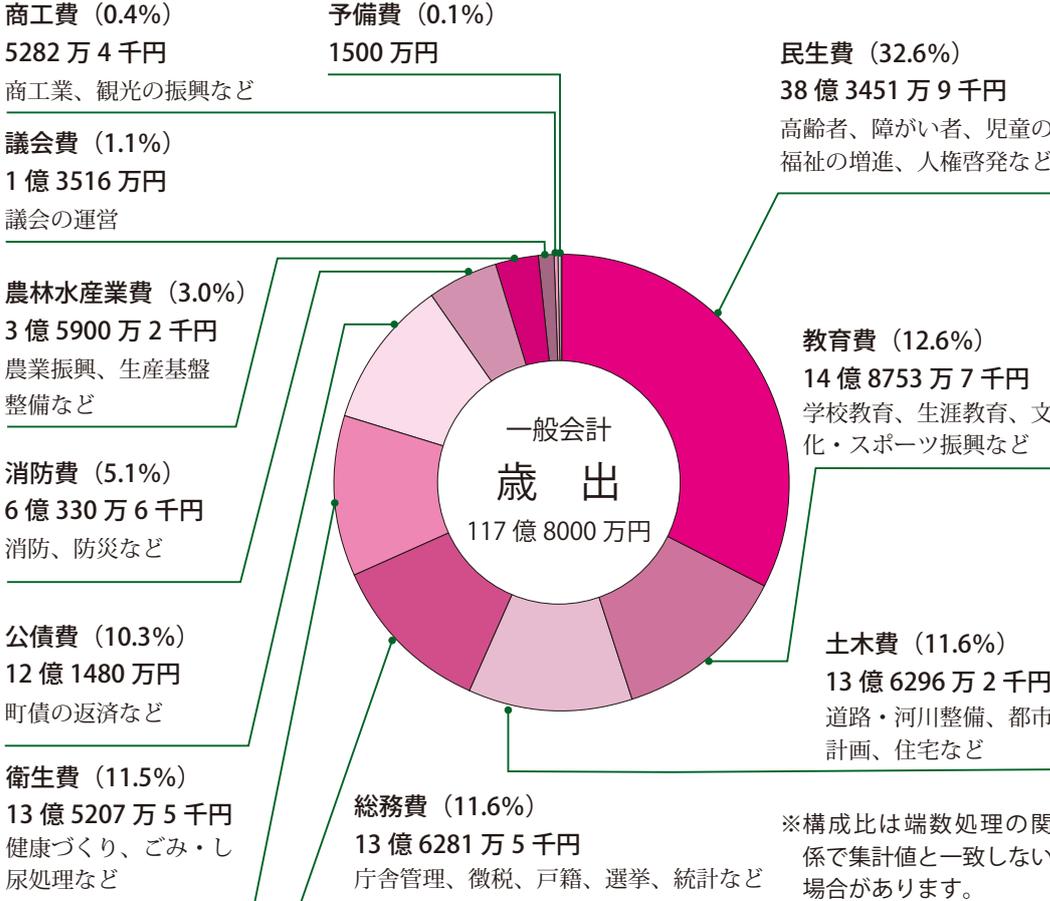
公債費 (10.3%)
12 億 1480 万円
町債の返済など

繰出金 (10.0%)
11 億 8117 万 1 千円
他会計への支出

積立金など (3.3%)
3 億 9413 万 4 千円

歳出合計
117 億 8000 万円

歳出 117 億 8000 万円



※構成比は端数処理の関係で集計値と一致しない場合があります。

特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と区別して経理するものです。予算額は右下表のとおりです。

国民健康保険特別会計は、前年度に比べ約 6 億 1000 万円減少しました。保険給付費は前年度並みですが、制度改正に伴い県が国民健康保険の財政運営の責任主体となり、拠出金や交付金などの歳入や歳出が不用品になるためです。

介護保険特別会計は、第 7 期事業計画が始まります。引き続き、介護サービスの充実を図ってまいります。なお、給付費の増加が見込まれることから保険料を改定しました。

水道事業会計

水道事業では、安全で安心な水の安定供給に向け、水道水の水源を県

下水道事業会計

営水道に全面転換しました。また、昨年度に引き続き、老朽化した中口径石綿セメント管の更新工事を計画的に実施します。今後も健全で効率的な事業運営に努めるとともに、経営の合理化を目指した磯城郡での水道広域化にも取り組んでいきます。

持続的で安定的な事業運営を推進するため、下水道事業は、平成 30 年度から地方公営企業法の財務規定等を適用した公営企業会計に移行しました。経営状況や財政状況を明確にし、下水道施設を適切に維持していくため、より一層経営の効率化・健全化に努めます。

なお、従来の会計制度にはなかった減価償却費など現金支出を伴わない費用を計上することになるため、予算規模は拡大しました。

平成30年度の主な事業

6つの基本施策ごとに見てみよう

平成30年度の主な事業を、第4次総合計画の6つの基本施策分野ごとに紹介します。

1 子育ての願いをかなえる まちづくり

中学校給食施設等整備事業

平成29年度補正予算 6億5487万8千円

平成30年度予算 4021万円

中学校給食の早期実現に向けて、田原本中学校、北中学校にそれぞれ太陽光発電施設を備えた給食調理場を整備します。

中学校費合計

1億2314万2千円

平野幼稚園園舎耐震補強等事業

1億3401万1千円

平野幼稚園園舎の耐震補強及び認定こども園化に対応するための改修を行い、安全確保と整備を図り、平成31年度に幼稚園型認定こども園に移行します。

幼稚園費合計

4億2887万8千円

小学校費

2億8253万1千円

学校施設長寿命化計画の策定

1185万9千円

効率的、効果的な学校施設の再生を図るため、公共施設等総合管理計画に基づいた長寿命化計画を、平成29年度からの2カ年で策定します。

小規模保育事業

1億490万円

0歳児から2歳児までの保育の受け皿として、小規模保育事業所を開設する事業者に補助を行います。

子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）

216万円

児童の預かりなどの援助を受けたい人と援助をしたい人とを結び、地域での子育てを相互援助するための組織づくりを行います。

出産祝い品支給事業

300万円

新生児の誕生を祝福し、健全な成長を願って出産祝い品を支給します。

放課後児童健全育成事業

6240万8千円

町内全ての小学校で実施している学童保育の時間を30分延長し、午後7時まで開所します。

青少年健全育成事業費

1254万2千円

2 健康で安心な暮らしを支えるまちづくり

妊婦歯科健康診査（個別）事業

32万円

現在、集団で実施している妊婦歯科健康診査が、より受診しやすいように個別健康診査に変わります。

大腸がん検診（個別）事業

68万円

従来の集団検診に加え、町内医療機関での個別検診を実施し、受診率の向上、早期発見・早期治療につなげます。

健康ポイント事業

114万9千円

高齢者の外出の機会を増やし、健康寿命を延ばすことを目的に健康ポイント事業を実施します。

地域包括支援センター事業（高齢者施策）

4932万4千円

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるように、必要な介護サービスや保健福祉サービス、日常生活支援など、地域の実情にあった事業を推進する中核的な機関として、引き続き体制強化を図ります。

磯城郡在宅医療相談支援ネットワーク事業

90万円

地域の在宅医療と介護の連携を支援する相談窓口を設置します。

ふれあいセンター指定管理料

3936万1千円

乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流の場となるよう、引き続き事業を推進します。

老人福祉センター指定管理料

2410万円

浴場やゲートボール場を備えた同施設では、介護予防教室や健康相談を行うなど、高齢者の健康保持やレクリエーションの場の提供を行います。

高齢者の支援に

997万8千円

老人クラブの運営や連合会への補助、また老人入浴料金の補助などを行い、高齢者を支援します。

磯城郡シルバー人材センター運営費補助金

1072万円

3 潤いや喜びを与える学びとスポーツのまちづくり

中央体育館芝広場整備事業

800万円

中央体育館にある広場の遊具を入れ替え、子どもが楽しく過ごせる環境を整備します。

スケートボードパーク管理運営委託事業

581万5千円

昨年度、中央体育館に整備したスケートボードパークの管理運営を委託し、教室などを開催します。

保健体育費合計

6343万2千円

図書館LED化事業

2137万円

一般閲覧コーナーの照明をLED化します。

図書館費

7483万円

読書の楽しみを知り、趣味や生きがいを持つて豊かな生活が送れるよう、郷土資料を含む多種多様な資料を収集し、蔵書の充実を図ります。また、学校などと連携し、子どもの読書活動を推進します。

放課後子ども教室モデル事業

39万7千円

史跡公園魅力促進事業

1118万4千円

4 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり

道路新設改良事業

3億946万6千円

国道24号・国道24号バイパス線主要県道などの近隣の地方道や広域道路ネットワークに連携した機能的な道路網の構築を図ります。

一般下水路事業

1億600万円

調整池や排水路の整備、維持補修を行い、内水被害を減らすための治水対策等を行います。

公園管理費

3530万円

遊具の点検や補修、除草、清掃など

公園を適正に維持管理し、きれいで安全に過ごせる環境づくりに努めます。



防災対策費

3143万6千円

予期せぬ災害に備え、防災体制の強化に取り組み、防災計画の見直しやJ-ALERTの再整備、住民参加型ハザードマップの運用を行います。また、防災総合訓練を県と共催で実施し、防災意識の向上を図ります。

交通環境整備事業

2718万1千円

現在運行中の「あいのりタクシーもたろう号」にかわる交通施策の拡充として、移動制約者の利便性を向上し、内容をより充実・発展させて、一般タクシーの初乗り運賃相当額を助成する「タワラモトンタクシー」の運行を行います。

空家等対策計画の策定

600万円

適切に管理されていない空き家の発生を未然に防止し、また発生した際の対策を盛り込んだ計画を策定します。

水仙会館解体・防火水槽設置事業

5825万円

水仙会館を解体し、新たに防火水槽

を設置します。

清掃工場解体事業

1億4933万2千円

昨年度に引き続いて清掃工場の解体を行い、今年度ですべての解体が完了します。

水道事業広域化推進事業

210万円

水道業務包括委託事業

1909万3千円

5 賑わいと活力あふれるまちづくり

農業基盤対策事業

2億3295万6千円

農業基盤施設（農業・水路・井堰等）の整備、補修を行います。

農業振興対策費

2453万1千円

農業経営基盤強化促進事業

1246万8千円

商工振興対策費

2506万4千円

ブランド強化への取り組み

550万円

推進作物及び新規作物の生産拡大に對して支援します。

企業立地促進事業

572万8千円

産業の基盤強化と持続的な発展及び雇用の促進を図るために町内に立地する企業を支援します。

近鉄田原本線開通100周年イベント事業

122万9千円

タワラモトンPRグッズ作成事業

200万円

観光振興等普及啓発補助

100万円

町内の伝統文化や地域活性化イベントなどを町外にPRする場合、費用の一部を補助します。

6 住民とともに実現するまちづくり

ふるさと応援寄附金推進事業

927万2千円

特産品（返礼品）の拡充、全国に向けた広報の充実、手続きなどの利便性の向上を図り、引き続き事業を推進します。

協働のまちづくり・地域づくりプロジェクト事業

1054万9千円

地域づくりの方向性や進め方、具体的な方策などを示すアクションプラン「地域づくり推進計画」に基づき、協働のまちづくりに向けた環境整備に着手します。

行政・地域情報発信事業

167万4千円

これまでの情報発信ツールに加え、テレビ放送番組やSNS、広報大使などを活用し情報発信を拡充します。